

千葉動力労働者

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

1989.4.3 No.3006

動労千葉結成10周年!

清算事業団支部結成 (4月1日)

四月一日、動力車会館において清算事業団支部が結成された。分割・民営化強行二周年を徹底的に弾劾し、清算事業団闘争勝利にむけた大きな第一歩がしるされたのである。

同時に、この決起は、三月三〇日結成十周年を迎えた動労千葉の「新たな十年」を築きあげる輝やかしい第一歩の闘いである。

あつた動労千葉十二名の仲間は、この二年間、歯をくいしばり闘いぬいてきた。その二間の闘いをさらに強化したのである。

岩、津田沼、幕張、千葉、館山、勝浦、銚子の代表がそれぞれ「仲間を奪い返すために闘争体制を強化する」とあいさつした。



ついに支部結成 (4/1 動力車会館にて)

結成大会は、「原職奪還のために実力闘争に入っていく。そのために支部を結成する」という力強いあいさつで始まった。議長に林利明氏を選出し、林熊吉結成準備委員長あ

いさつ、来賓には中野委員長、家族会代表、全支部を代表し、清算事業団へと仲間を奪われた新小

全支部の先頭で決起する
(結成準備委員長)

林熊吉 支部長



われわれは、二年前清算事業団においやられた。当局は、「時限立法」をもつて清算事業団からも首を切ろうとしている。

われわれは、こうした攻撃に対し、十二名の団結をもって闘いぬいてきた。中曾根は、分割・民営化を強行し、その裏ではリクルートをはじめ悪いことをしながら、われわれを指名解雇したのだ。本日、われわれは支部を結成した。われわれは闘いなしに原職奪還はありえない。

原職奪還の闘いを強化するために支部結成に続き、乗務員分科を結成する。乗務員分科は支部よりも大きな闘いを担うものとなるだろう。この一年の決戦を最先頭で闘う。



中村副支部長

この一年間の決戦を悔いのないよう闘う。

磯辺執行委員

貨物への復帰をかちとるために闘ってきた。みんな役員経験があり、口は達者で当局には負けません。これから一人立ちしてガンバります。

多田・相原組合員

役員になったつもりで原職奪還まで闘う。

江口組合員

役員よりも先頭に立つてガンバります。

塩崎・伊藤両会計監査
ガンバります。

中村青年部長

打って一丸となってガンバります。

林組合員(議長)

私たちは、二波のストをもって分割・民営化反対闘争に決起した。そして、十二名の清算事業団二八名の解雇を受けたがいまも闘いぬいている。JRに行つた組合員とともに闘いぬく。

清算事業団の仲間を原職に取りもどそう。
4.15 十周年記念レセプションへ!